

齋 千葉商科大学同窓会

千葉商科大学同窓会ニューズレターは同窓会情報誌「きずな」のダイジェスト版であります。「きずな」本誌は年会費納入者に年3回、お届けし、大学の最新情報、同窓会の活動状況を皆様にお伝えしております。母校愛が蘇ってまいります。

お申込み・問い合わせは、同窓会事務室および Web サイトにて承っております。

☆ご意見、ご要望を

お聞かせください☆

[TEL&FAX]

047-371-2665

[E-mail]

salon@all-cuc.org

同窓会ニューズレターや「きずな」の紹介記事、イベント、連絡事項は同窓会Web サイトに掲載されています。

[同窓会 Web サイト]

<http://www.all-cuc.org/>

[Facebook ページ]

ID : cuc.kizuna

[発行者]

千葉商科大学同窓会
広報・IT委員会

〒272-8512

千葉県市川市国府台 1-3-1



学びの成果、努力を称えるなかに



千葉商科大学同窓会会長 加瀬 正裕

5月31日、資格の大原・大原大学院大学主催「2014年春季第53回全国大学対抗簿記大会」において、本学代表「瑞穂会」は団体戦1級の部で参加90大学の中で優勝、団体3位まで独占する快挙を成し遂げました。また、4・5・7・8位と続き、上位32名中11名が名を連ね、学びの成果たる力量を発揮しました。

心より「おめでとう」を申し上げます。熱意ある指導を進める先生方と意欲に満ちた学生の皆さんの努力を称えます。この「風」としての朗報から感じたことを一言、

触れてまいります。

- 先生と学生諸君との信頼関係が出来ていること
- 実学志望の高校生に広報上、大きな訴求効果をもたらすこと
- 学生間においても高揚感、帰属意識が高まる

これらを定着させるには弛まぬ熱意に基づく教育活動の年月、風も必要です。

「きずな」15号より

☆巻頭言「新入生を迎えて」 同窓会長 加瀬 正裕

学問を修め、並行して部活動、サークル活動を通して健康的な心身を鍛えていただきたい。

☆卒業祝賀会—大学・同窓会共催

本学1号館ラウンジで盛大に開催され、卒業生やご家族、同窓生、教職員の皆様で歓談の時を過ごした。

☆活躍する卒業生「人生いろいろ」

公益財団法人日本民謡協会専務理事 長谷川 幸吉（柏龍）氏（昭34卒）

☆特集1：学校法人千葉学園将来構想第1期中期経営計画2014～2018

☆特集2：「孫文と梅谷庄吉」 日比谷松本楼 取締役副社長 小坂 文乃氏

☆特集3：同窓会新会員と大学の新入生をお迎えして

☆本部からの報告、支部からの報告、同期会からの報告、OB会からの報告

☆同窓生寄稿

☆卒業生のお宿・お店紹介 炭火焼「だいとら」

☆随筆「非人清光」 吉住 啓氏（昭44商）

大学・同窓会（同窓会本部・支部・同期会）の情報、同窓生の活躍の情報など知ることができます。

千葉商科大学瑞穂祭

11月1日（土）～3日（月・祝）

同窓会

11月2日（日）

第6回ホームカミングデー

第45期定期総会・懇親会（詳細案内は同封の別紙による）

※瑞穂祭期間中、「懐かしき思い出工房」（展示） ※本館1階を予定

同窓会本部からの報告

◇大学情報

大学を取り巻く経済環境は大変厳しい状況にあります。「きずな」15号によれば、現在大学は「将来構想」(第1期中期経営計画)に取り組んでおります。「同窓会ニューズレター」では、大学の教職員が一丸となって取り組んでおられる「重点戦略項目」を紹介しておきます。

<教育研究(大学)>

1. 入学戦略
2. 教育改革・学生支援戦略
3. 国際化戦略

4. キャリア支援戦略
5. 地域連携・ネットワーク戦略
6. 研究活動活性化戦略

<経営基盤(学園)>

7. 経営基盤戦略
8. 学園キャンパス整備戦略

◇支部長会より

平成26年9月6日(土)、母校瑞穂会館にて第13回支部長会定期総会開催。

支部活動の活性化こそが同窓会発展の根幹を成すものであり、各支部において少しでも多くの会員の呼び掛け、活性化を図る旨申し合わせた。

◇第5回同窓会交流会

事業委員会主管の「同窓会交流会」、平成26年9月7日(日)、横浜中華街で開催、若い世代を中心に近県からも多くの同窓生が参加し和やかな雰囲気の中に、交流を深めることができた。(事業委員会)

◇維持会費納入のお願い

同窓会は年会費(維持会費)によって運営されております。納入いただいた方々を対象に、「きずな」本誌を年3回お送りしております。同窓会の充実・発展のため、今後とも、年会費(維持会費)の納入にご協力賜りますようお願い申し上げます。(同窓会正副会長・財務委員会)

◇編集後記

本誌は同窓会情報誌「きずな」のダイジェスト版であり一部の情報の伝達にとどまっております。事業計画・決算報告はじめ記事詳細・大学情報はすべて本誌「きずな」に掲載網羅されております。是非ご覧いただきたく存じます。定期総会でお待ちしております。(広報・IT委員会)

第45期事業計画に係わる基本方針

自平成26年10月1日 至平成27年9月30日

母校に寄り合い、母校に寄り添う、
信頼される同窓会
母校に寄り合い、母校に寄り添い、
母校と共に歩む同窓会

I 基本目標

- 1 組織の基盤強化…維持会費納入促進
- 2 学生の就職支援のための卒業生データの確保と対象者とのパイプ作り
- 3 活力ある同窓会活動の推進
…若手会員の活動と現役学生の接点作り

II 事業計画

- “活力ある同窓会活動の推進”
- 1 組織の整備・改革及び運用の推進
 - 2 本部、支部の連携強化と支部活動の積極的推進
 - 3 同期会結成の積極的推進
(昭和50年代、60年代、平成年代)

第44期収支計算見込

第44期 収支計算書

(決算見込書)

自平成25年10月1日 至平成26年9月30日

(単位:千円)

入会金収入	12,350
華甲会費収入	140
維持会費収入	4,133
総会費収入	837
寄付金収入	550
広告料収入	200
受取利息収入	531
前年度繰越金	7,726
収入の部合計	26,467

定期総会等会議費	835
講演会費	56
人件費	1,550
印刷費	4,147
通信費	4,325
消耗品費	172
賃借料	18
旅費交通費	1,780
支部助成費等	2,226
団体活動助成費	650
同期会結成助成費	0
事務電算委託費	303
学生援助費	3,000
学生会員助成費	99
雑費	469
同窓会基金への繰入支出	0
奨学基金への繰入支出	600
新会員歓迎費	500
次年度繰越金	5,737
支出の部合計	26,467